

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願いー

現在、余丁町クリニックでは、東京女子医科大学泌尿器科と共同で実施する下記研究のために、本クリニックで保管する下記の診療情報等を下記代表責任研究機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 腎移植後の慢性腎機能障害患者における腎機能悪化に影響する因子の研究

[共同研究の代表責任機関及び研究代表者]

代表責任機関・研究代表者：東京女子医科大学泌尿器科・特任教授 田邊一成

本研究に関する問い合わせ先：東京女子医科大学研究推進センター 時田大輔

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

Eメール：tokita.daisuke@twmu.ac.jp

[利用・提供の対象となる方]

- ① 2005年1月1日から2020年12月31日までに東京女子医科大学にて腎移植術を受けた患者様
- ② 2005年1月1日から2020年12月31日までに上記施設で腎移植術を受けた後、現在ときわ余丁町クリニックに受診されている患者様

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：

- ① 患者様ならびに腎ドナー様の背景情報（性別、年齢、身長、体重、血液型、ABO不適合、HLAミスマッチ、術前既存抗体、透析期間、原疾患、術前合併症など）等
- ② 患者様の血液検査（血清クレアチニン、血糖値、血中タクロリムス濃度など）、尿検査（尿蛋白など）、腎生検結果、画像検査結果（エコー、レントゲン、CT、MRI）、服薬状況確認、合併症発生状況等

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

腎移植の予後は免疫抑制剤の進歩により改善してきましたが、腎機能の悪化により移植腎機能の廃絶も依然みられます。腎移植後の拒絶反応以外の原因を主に調査し、腎機能低下のリスク因子を検討することを目的としています。

[利用・提供期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より2026年7月までの間（予定）

提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、どなたのものなのかかわからないように安全管理措置（匿名化）をしたうえで取り扱っています。

[余丁町クリニックにおける研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：院長 尾本 和也

研究内容の問い合わせ担当者：新屋 彰

電話：03-5312-2059（応対可能時間：平日9時～16時・木曜日は除く）

Eメール：a.shinya@nifty.com